

基本目標Ⅰ 男女共同参画社会を目指す意識づくり

指標	策定時	計画1年目	計画2年目	計画3年目	計画4年目	計画5年目 実績値	目標値	目標値に対する考察	担当課
	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和5年度 (2023年度)	令和5(2023)年度までの実績内容 また、問題点・改善点・良かった点・工夫した点など	
市民を対象とした男女共同参画に関する研修会、講演会の開催数	6回	6回	7回	10回	13回	14回	8回	令和5(2023)年度は、男女共同参画ステップアップセミナーとして「頑張る女性応援講座」を1件、男女共同参画交流ネット登録団体が自主的に行う男女共同参画に関する啓発講座の講師料の補助を3件、東海学園大学と共催し、これから社会の一員となる大学生へ向け、性別にかかわらず誰もが活躍できる男女共同参画社会の実現の推進について啓発事業を1事業、市民向け・高校生向けLGBT基礎講座を2件、また、令和5年度から新事業として、小学生向け男女共同参画リーフレットを生かした出前講座を2件開催し、LGBTQ冊子を市内小学校の入学説明会にて保護者向けに配布し、同時に簡易な説明を行いました。 男女共同参画川柳の入賞作品は、イオン三好店、市役所1階2階吹抜け階段で展示、市役所1階やおかよし交流センター、さんさんバスの電子掲示板、図書館学習交流プラザ「サンライブ」内シティプロモーションモニターへの掲示、市内公共施設でのポスター掲示等、市内の様々な場所・手法を用いて啓発活動を行いました。	協働推進課
男女共同参画啓発物の配布数	814部	799部	850部	1,695部	4250部	3,716部	1,000部	・令和5(2023)年度は、成人式記念品での男女パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度のチラシ配布をしました。 また、男女共同参画川柳・標語の啓発物配布も継続して行いましたが、中学生への啓発物配布はタブレット端末を用いたデータでの配布を行う等、資源の削減に努めました。 ・上記に加え、令和5(2023)年度は、小学生向け男女共同参画啓発リーフレットを出張授業にて配布、また市民向けLGBTQ冊子を市内小学校の入学説明会にて保護者向けに配布し、同時に簡易な説明を行いました。 ・また、名古屋レインボープライド2023に参加し、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度のチラシやLGBTQ冊子の配布を行う等、性の多様性への理解促進を目指しました。	協働推進課
性の多様性に関する研修会、講演会の開催数	1回	2回	1回	2回	4回	4回	2回	市職員向け研修会を2回(講座形式、グループワーク形式)、市民向けLGBT基礎講座を1回、高校生向けLGBT基礎講座を1回開催しました。	協働推進課

基本目標Ⅱ 男女ともに多様な選択をできる環境づくり

指標	前計画5年目 (現計画策定年)	現計画1年目	現計画2年目	現計画3年目	現計画4年目 現状値	計画5年目 実績値	目標値	目標値に対する考察	担当課
	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和5年度 (2023年度)	令和4(2022)年度までの実績内容 また、問題点・改善点・良かった点・工夫した点など	
行政区役員に占める女性の割合	12.3%	15.7%	19.7%	17.3%	13.1%	14.7%	20%	各行政区に対し、男女共同参画について啓発を行い、行政区役員に占める女性の割合が向上するように努めました。	協働推進課
各種審議会の委員の構成に占める女性の割合	30%	29.9%	31.7%	29.9%	33.9%	31%	35%	男女共同参画に関する研修において、男女差のない委員の積極的な選任について学びを深め、各課で選任される各種審議会委員の選任について、女性委員の登用率の向上を図るよう努めました。	協働推進課
多文化共生ボランティア登録者数	43人	45人	51人	48人	43人	44人	50人	・日本語ボランティア入門講座を年2回(春・秋)、また、外部講師を招いて日本語ボランティアスキルアップ研修を開催しました。 ・外国人向け日本語教室を通年通して開催しました。	協働推進課
保育園における待機児童数	21人	19人	0人	0人	0人	0人	0人	定員の見直し等により、令和5(2023)年度から乳児定員枠を46人増員することができ、保育環境の充実を図ることができました。	保育課
親子教室の参加者数	3,152組	2,634組	1,365組	1,063組	1,485組	1,336組	3,000組	未就園児とその保護者を対象に、地域子育て支援センターで、親子ルーム(わくわくルーム(2歳児)、びよちゃんルーム(1歳児)、あかちゃんルーム(0歳児))を各ルーム年10回開催しました。また、親育て子育ての場として、親子ビクス等の育児講座を26回開催しました。	保育課
子育てふれあい広場の利用者数	67,376人	58,992人	30,291人	30,248人	34,506人	40,505人	70,000人	乳児や幼児とその保護者が、遊具やおもちゃで自由に遊び、同世代の親子の交流・情報交換をするためのふれあい広場を開設しました。また、利用者からの身近な子育て相談に相談員が対応しました。	保育課
家族介護者交流事業(地域サロン)の延べ参加者数	129人	71人	59人	83人	71人	83人	120人	認知症家族介護者交流会を12回開催し、延べ83人参加しました。	長寿介護課
パパママ教室の参加者数	216人	174人	63人	167人	222人	224人	250人	毎月開催し、そのうち2回は土曜日に開催しました。	こども相談課
「女性の活躍促進宣言」を宣言している市内企業数	3社	7社	7社	8社	12社	27件	5社	市内企業の意識が高まり、目標値を大きく上回る実績となりました。今度も引き続き啓発等に取り組んでいきます。	産業振興課
「あいち女性輝きカンパニー」の認証を受けた市内企業数	1社	3社	3社	2社	3社	16社	1社	市内企業の意識が高まり、目標値を大きく上回る実績となりました。今度も引き続き啓発等に取り組んでいきます。	産業振興課
就職支援セミナーの参加者数	100人	89人	22人	83人	98人	84人	85人	コロナ禍によりセミナーを中止したこともあり一時的に減少しております。今後、参加者数を増加できるよう更なる周知を図っていきます。	産業振興課

基本目標Ⅲ 健康で安心して暮らすための基盤づくり

指標	前計画5年目 (現計画策定年)	現計画1年目	現計画2年目	現計画3年目	現計画4年目 現状値	計画5年目 実績値	目標値	目標値に対する考察	担当課
	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和5年度 (2023年度)	令和4(2022)年度までの実績内容 また、問題点・改善点・良かった点・工夫した点など	
乳児家庭訪問の割合	95.2%	94.2%	92.7%	91.6%	93.5%	95.5%	98%	生後4か月までの乳児家庭のアポイントを取って訪問しました。相談内容により、助産師訪問を実施しました。	こども相談課
介護予防教室の参加者数	10,788人	10,369人	4,965人	5,568人	7,150人	13,641人	11,500人	運動を伴う介護予防教室の団体に講師派遣料を助成することで各教室の意識が高まったほか、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行もあり、参加者が増加しました。	長寿介護課
子宮頸がん検診受診率	8.1%	7.3%	6.0%	7.3%	8.2%	8.4%	10%	市民病院で、子宮頸がん・乳がん・骨密度検診をセットにした、「レディース検診」を土曜日に2回開催しました。	保険健康課
乳がん検診受診率	12.1%	13.6%	9.4%	11.5%	12.2%	13.4%	15%	市民病院で、子宮頸がん・乳がん・骨密度検診をセットにした、「レディース検診」を土曜日に2回開催しました。	保険健康課
乳幼児(3・4か月、1歳6か月、3歳児)検診の受診率	97.6%	97.6%	97.5%	97%	97.2%	97.7%	98%	対象の月齢及び年齢の乳幼児を対象に健康診査を実施し、発達状況の確認及び発達・育児相談を実施しました。	こども相談課

基本目標Ⅳ プランの総合的な推進体制づくり

指標	前計画5年目 (現計画策定年)	現計画1年目	現計画2年目	現計画3年目	現計画4年目 現状値	計画5年目 実績値	目標値	目標値に対する考察	担当課
	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和5年度 (2023年度)	令和4(2022)年度までの実績内容 また、問題点・改善点・良かった点・工夫した点など	
市職員の人材育成のための研修を受けた人数	761人	808人	492人	780人	687人	648人	830人	組織活性化研修、政策形成能力強化研修等を新たに実施し、市民の期待に応える政策立案能力等の強化を図りました。	人事課
市の管理職に占める女性の割合	18%	18%	18%	12%	11%	11%	20%	令和4(2022)年度は部長級・次長級にそれぞれ2人ずつ、令和5(2023)年度は課長級に1人の女性職員を登用しました。	人事課